

広報

ひとまち 自然がきらめく 共生の郷佐用



佐用郡陸上競技大会、小学6年男子100m予選の
スタートシーン（関連記事8ページ）

ゴールしか見えない

絆からはじまるふるさとへの復興



主な内容 ● Contents

町花・町木が決まる 2
江川地域で 公共交通運行開始 3
FLASH NEWS (まちの話題) 14~15

2010
10
No. 60



写真は「南光のひまわり」(右)と、県指定文化財の「佐用の大イチョウ」

町花・町木
決まる

ひまわり▶町民の明るい未来を いちよう▶佐用の地に根を張り繁栄を

**新町の一体感が
醸成された
5年目を機に**

これまで制定していなかった佐用町の町花・町木を、合併して5年を迎える10月1日、「ひまわり」と「いちよう」に取り決めました。

町花・町木は、合併して間もなく、町内の各種団体などで組織した『合併記念関係事業検討委員会』で、新町の一体感が醸成されてから決定することとしていました。そして、佐用町合併5周年を迎えるのにあわせ、各種団体や学識経験者などで組織した『佐用町「町花・町木」選定委員会』【会長：坂口榮さん(鎌倉)】を今年6月に発足。その後約2か月間かけて、広く募集をしてきました。

町花・町木の要件は「佐用町の象徴(イメージ)」にふさわしいもの、「佐用町の歴史、文化、自然になじみ深いもの」「町民に広く知られ、愛され、親

しみやすいもの」の3点で、応募者数は990人。皆さんが応募した町花は60点、町木は63点にもなりました。

**最も応募が多かった
2点が選定される**

そして、町花・町木の応募数の多い上位20の中から、同委員会にて投票・協議の結果、最も応募数が多かった『ひまわり(応募数558)』、『いちよう(同504)』を選定しました。なお町花・町木に定められた思いは、次のとおりです。

■ひまわり

輝く太陽に向かって力強く咲き誇る姿は、町の発展と町民の明るい未来を象徴しています。

■いちよう

佐用の地にしっかりと根を張って、空高く大きく育つ姿は、町の繁栄と町民のすこやかな長寿を象徴しています。

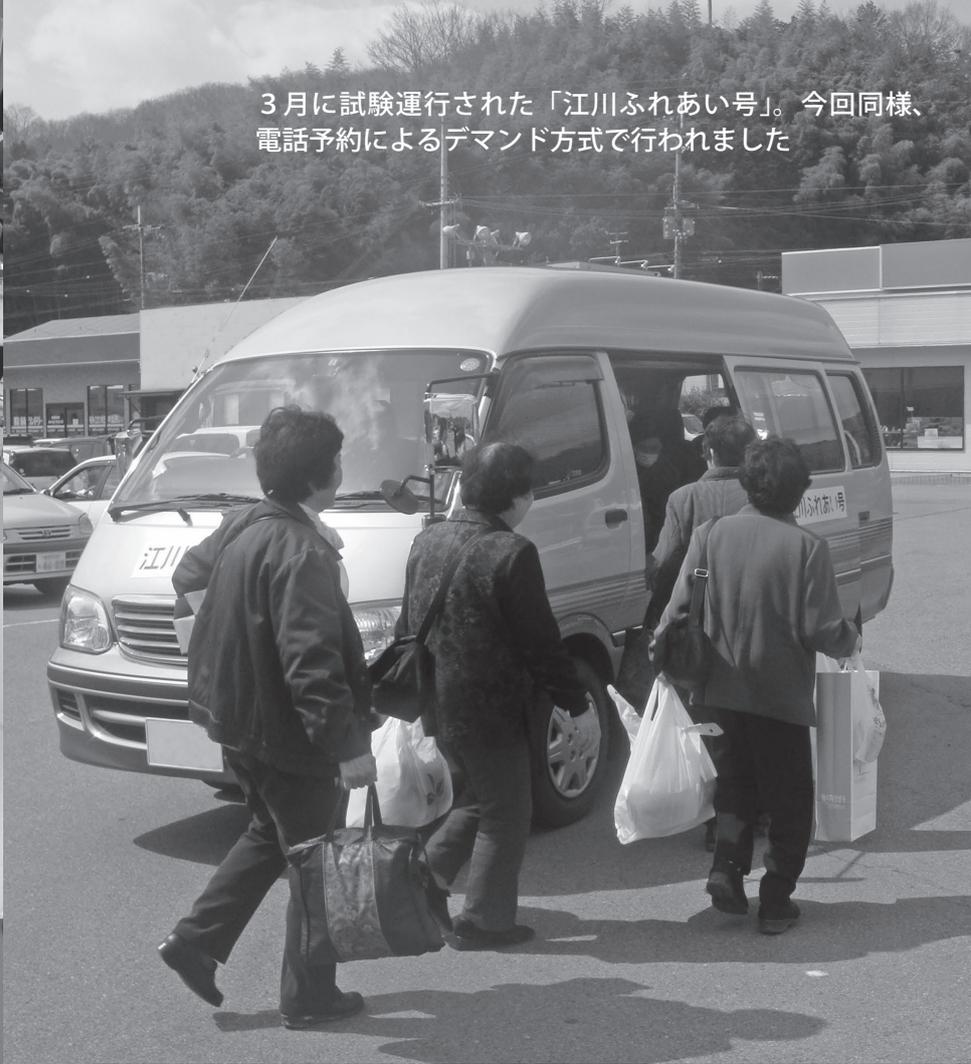
問 企画防災課復興企画室

☎ 82・2460



地域で行うワークショップのようす

自主運営の公共交通で地域をどうしたいか、研究を重ねました



3月に試験運行された「江川ふれあい号」。今回同様、電話予約によるデマンド方式で行われました

江川地域で
地域交通
実証運行開始

地域づくり協議会で10月から 商店などと連携し町活性化も視野に

**長期間をかけて
合意形成と体制を整備**

江川地域づくり協議会は10月1日から、地域住民が利用できる地域交通の運営を始めました。これは平成18年から、自動車などの移動手段を持たないかた「交通困難者」対策として、同協議会が大阪大学や兵庫県などと連携し、研究してきた事業です。これまで、先進地の淡路市長沢地区への視察研修や、ワークショップ、アンケート調査のほか、2度の試験運行などを重ね、長い期間をかけ、地域住民の合意形成と運営体制の整備を進めてきました。

**利用者・商店など
メリットを互いに
引き出したい**

今回の実証運行は平成24年3月末までの1年半で、長期間の試験的な運行です。運行は、自宅から目的地までを往復する「デマンド方式」を採用し、原則、江川地域から佐用地域の間

を、月曜日から金曜日（祝祭日は除く）に、1日4便が運行されます。実際に走る自動車は10人乗りの乗用車を町から借り受けています。自動車の愛称は、地域のみんで話し合い「江川ふれあい号」と名づけられました。

乗車にはチケット（11枚で3,000円）1枚か、現金3000円が必要ですが、なお、町の委託を受けての実証運行のため、その間、同地域で「さよさよサービス」は運行されません。

同協議会会長の木村政照さん（福沢）は「これまで十分に研究してきましたが、運営については、課題や不安もあります。」と話す一方、「商工会などと連携し、利用者にも地元商店にもメリットが生まれ、地域活性化の一助となるような運営をめざしていきたい」と今後の夢を話していました。

企画防災課復興企画室

☎82・2460

平成18年4月8日の佐用町
誕生記念式典のようす



復興元年
合併5周年
記念式典

功労者表彰のほか 子どもたちの文化行事も

日時 **10月11日** (祝)
開演 午前10時～

場所 さよう文化情報センター

水害からの創造的復興に向けて決意をあらたにし、また新町誕生から5年目を経過し、さらなる発展を祈念するため式典を開催します。

式典では、これまで新町の発展に尽力いただいた皆さんへの表彰と、町花・町木の披露のほか、小・中学生が出演する文化行事も併せて開催します。どなたでも入場できますので、ぜひご来場ください。

- 文化行事出演団体 (順不同)
- 上月太鼓「稚龍」
- ひかりのさと少年少女合唱団
- スターダストキッズ
- 南光子ども歌舞伎クラブ
- 三土中学校吹奏楽部
- 佐用中学校吹奏楽部
- 佐用高校吹奏楽部

問 総務課総務人事室
☎82-2459

農作物を守ろう

収穫前に農作物の獣害が多発 各自・地域で対策を

今年は大型獣の農作物被害が多数報告されています。被害を無くすには、各自の対策はもとより、地域が一体となって取り組むことが効果的です。

●まずは相手を知る

ニホンジカ 草食性の動物。夜に人里へ出てきます。急な斜面も登ります。

イノシシ 昼夜を問わず活動します。学習能力が高く一度おいしいものが食べられると知ると、行動は大胆です。

ニホンザル 雑食。日中に群れで行動し、夜間は活動しません。運動能力に優れています。新しい状況にも一度慣れたら大胆に行動します。

●みんなできる被害防止

農地を餌場にしない 収穫しない野菜などは放置せずに、ネットで囲んだり、土に埋めたり

するなど適切に処理しましょう。林地に接している農地はシカやイノシシの隠れ家になります。除草をしましょう。

放置された果樹を管理もしくは伐採する 放置された果樹は、管理または伐採しましょう。

あぜの雑草を管理する 農道に生える雑草も、シカの餌やイノシシの隠れ家になりやすいので、除草しましょう。

フェンスの点検 動物はフェンスの破れや倒れた所から侵入します。日ごろの点検管理が大切です。

問 農林振興課農林土木整備室
☎82-0667

ステージで元気にあいさつする佐用町最高齢夫婦の浅霧健二さんと妻のテル子さん（写真右）



「元気ではよってか?」。笑顔で会話も弾みます



和やかな雰囲気での昼食会場



劇団による演劇のようす

町敬老会を
3日間で
開催

ご長寿おめでとようございませう いつまでもお元気で

9月18日から3日間、さよう文化情報センターで町敬老会が開催されました。満75歳以上の約1,400人が元気に参加し、お互いの長寿を喜び合う笑顔あふれる3日間となりました。

式典では、まずこの2年間で亡くなられたかたに黙とうが捧げられました。そして庵造典章町長が「お元気を姿を見ることができ、うれしく思います。これまでのご労苦に心から感謝します」と感謝の意を表した後、最高齢者・最高齢夫婦に記念品が贈られました。19日に出席の佐用町最高齢夫婦、浅霧健二さん・テル子さんとご夫妻(目高)は「今年も暑中見舞いを140枚手書きし、仲間とのふれあいと絆を大切に心がけていきます」と元気にあいさつをしました。

式典終了後は、演劇やバラエティショーを見ながら、和やかなひとときをすごしました。

最高齢者

■佐用・長谷地域
池田キミエさん(上長尾)

107歳※町最高齢者

■平福・石井・江川地域
廣畑トモヨさん(大島)

105歳

■上月地域
藤本ミキエさん(檜ヶ淵)

99歳

■南光地域
杉山ミサヲさん(西下野)

105歳

■三日月地域
梅内しづゑさん(茶屋上)

106歳

最高齢夫婦

■佐用・長谷地域
福地玉司さん

90歳

■平福・石井・江川地域
内海 實さん

92歳

ます子さん(中ノ原)

92歳

■上月地域
浅霧健二さん

91歳

テル子さん(目高)※町最高齢夫婦

91歳

■南光地域
森本虎一さん

90歳

■三日月地域
清水圭一さん

89歳

アキ子さん(乃井野)

89歳



**防災
マニュアル
9月に配布**

まずは家族みんなで話し合いを

佐用町では、昨年の災害のつらく悲しい経験と教訓を生かし、風水害から身を守るために、各家庭に必要な備えについて紹介する冊子を作成しました。広報さよう9月号と一っしょに全戸配布したので、このマニュアルをよく読んで、風水害に備えてください。

各ご家庭では、まずは家族会議を開いて、家族の中での役割分担、緊急連絡方法、非常持ち出し品、避難所や避難経路を確認しましょう。そして家の内外を確認し、修繕が必要なところは、早めに対策をしておきましょう。

問 企画防災課まちづくり防災室 ☎ 82-0664

**河川監視
カメラ**

すべて設置完了 11台が稼動開始



実際のテレビ画面

設置箇所
千種川本流3か所

兵庫県が進めていた佐用町内の河川監視カメラ設置事業が完了し、町内で11台が、9月1日から稼動しています。

船越を除き、すべて橋を撮影。カメラで得た情報を、インターネットやテレビで発信され、家にいながら水面から橋げたまでの間隔や、水位情報を確認できます。

河川水位を家で確認できます

河川情報システム「水守」
県が運営するウェブサイトで、河川静止画像(更新2分間隔)が、インターネットや携帯電話で24時間確認できます。

アドレスは下記のとおりです。

問 光都土木事務所管理課
☎ 0791 (58) 2233

確認方法は2つ

佐用チャンネル
降雨によって、河川の増水が予想される(水防指令2号発令)場合、佐用チャンネルが、自動的に河川からの映像(動画)を放送します。

問 企画防災課広報室
☎ 82-0664

船越・下徳久・久崎
佐用川4か所
平福・佐用・山脇・
円光寺
志文川1か所 田此
幕山川1か所 本郷
角亀川1か所 三日月
大日山川1か所 力万



会場の上月文化会館はほぼ満席。参加した約170人の皆さんは、メモをとったり、うなづいたりしながら、二人の講演を熱心に聴いていました



熱弁をふるう伊藤理事長



中村町の事例を話す小嶋さん

町内6か所で
防災研修会

『プロセスが防災力アップへ』 『防災は集落の共同責任で』

伊藤
理事長

小嶋
町長

防災マップ作成の 第一ステップ

NPO法人ひょうご地域防災サポート隊と、町まちづくり推進会議顧問で多可町中村町区長の小嶋明さん、地域づくり協議会との協働で、防災研修会が開かれました。この研修会は、集落単位の防災マップづくりへの第一ステップとして、8月下旬から約1か月間、町内6か所で行われました。8月29日、上月文化会館で行われた同研修会には、約170人が参加。同サポート隊の伊藤道司理事長は「過去を大きく上回る記録的豪雨が発生し、災害発生までの時間も短い。そのため初期の対応が重要です」と話したうえで「自分や家族を守り、地域を守るために、防災マップの作成を」と参加者に訴えました。そして、最後に「防災マップを作るプロセスが、地域の防災力をアップさせます。皆さんの活躍に

期待しています」とエールをおくり、続いて小嶋さんの講演に入りました。

集落役員を支える 防災体制を作ろう

「防災は集落みんなの共同責任。これを認識しないと防災は前進しません」と力説する小嶋さん。防災は人命に関わる重要な取り組みです。冒頭で小嶋さんは、地元での体験を紹介しながら、その責任を集落役員に押し付けず、全員が支え合うことの重要性を話しました。

その後、広報さよう7月号に紹介された中村町の取り組みを補足説明しながら「隣保は災害初動の要」であることや、「自助・共助・公助の連携で全員参加のコミュニティづくり」を参加者に呼びかけました。

今後は、集落単位での防災マップづくりに取り組む予定です。

問 企画防災課まちづくり防災室

☎ 82・2460



応援する子どもたち

サッカークラブ
**星都さようSCが
Jリーグ公式戦に招待**

星都さようSCの子どもたち約30人が、8月28日、神戸ユニバー記念陸上競技場で行われたJリーグ公式戦「ヴィッセル神戸対FC東京」戦に招待されました。これは今年の1月、サッカーに励む子どもたちを対象に、上月体育館で行われた復興イベント「サッカーフェスティバル」で、ヴィッセル神戸の石櫃洋祐選手と田中英雄選手が参加し、子どもたちを指導したことがきっかけ。「被災した佐用町の子どもたちを、少しでも元気づけたい」との思いで、両選手が無料で招待したものです。

この招待を受けて、子どもたちは両選手を応援するパネルを準備。スタンドでそのパネルを掲げながら(写真下)、両選手を大声で応援しました。



日時 12月12日(日)
受付：午前8時～・雨天決行

場所 三日月中学校グラウンド

参加料
【ウォーキング、ジョギングの部】
一般1,000円、高校生以下500円
(町内在住者は一般500円、町内在住
在学の高校生以下は200円)
※当日参加は500円(町内外共通)
(町内在住在学の高校生以下は200円)

【ハーフマラソン、5km、3km、小学生の部】
一般3,000円、高校生以下1,000円
(町内在住者は一般1,000円、町内在住
在学の高校生以下は200円)

申込締切 11月12日(金)

種目	参加対象
ウォーキング(9.8km)	制限無し(小学生以下は成人と一緒に参加)
ウォーキング(2.8km)	
ジョギング(1.0km)	制限無し(小学生以下は成人と一緒に参加)
ジョギング(1.2km)	
ジョギング(1.5km)	
ハーフマラソン	高校生～39歳(男) 40～49歳(男) 50歳以上(男) 高校生・一般(女) 高校生～39歳(男) 40～49歳(男) 50歳以上(男) 高校生・一般(女)
5km	高校生～39歳(男) 40～49歳(男) 50歳以上(男) 高校生・一般(女)
3km	中学生(男)(女)
小学1年生 1.0km	(男)(女)
小学2年生 1.0km	(男)(女)
小学3年生 1.2km	(男)(女)
小学4年生 1.2km	(男)(女)
小学5年生 1.5km	(男)(女)
小学6年生 1.5km	(男)(女)

ウォーキングとジョギングは当日申込可。ただし先着15人、参加賞なし。またジョギングは小学生は表彰対象外。

第4回

参加者募集 心地良い汗流しましょう

**さようマラソン
& ウォーク**



今年から全町で
集落対抗親善ソフトボール大会

9月5日、南光スポーツ公園で恒例の「佐用町集落対抗親善ソフトボール大会」が行われました。この催しは旧南光町の時代から続く恒例行事。これまで南光地域の集落を対象に参加チームを募集していましたが、今年からは対象を全町に広げ、25チーム700人が4ブロックに分かれて、熱戦を交わしました。残暑が厳しい中でしたが、グラウンドでは選手たちが繰り広げる珍プレー・好プレーのたびに、応援に駆けつけた多くの人



プレー中も終始笑顔が飛び交いました

396人が記録に挑戦

参加した子どもたちは、日ごろの練習の成果を存分に発揮。それぞれ自分の目標に全力で挑戦していました。今年の招待選手は短距離ランナーとして活躍する木村慎太郎選手。短距離走の実技講習会も行いました。なお、各種目の第1位は次のとおりです。(敬称略)

9月11日に佐用高校グラウンドで第25回佐用郡陸上競技大会が開催されました。



自分の目標に向けて、渾身の力でジャンプする児童(走り幅跳び)

【小学生男子の部】

種目	記録	1位	
		氏名	所属
4年 100m	16"1	小嶋 淳平	三日月小
5年 100m	16"1	松井 拓海	三日月小
6年 100m	13"9	春名 愛仁	佐用小
4年 800m	3'04"5	留田 峻輔	佐用小
5年 800m	2'41"4	阿部 圭将	三日月小
6年 800m	2'41"6	藤生 勇貴	上月小
4・5年 4×100mR	65"1	大谷 一太 小巻 直輝	三日月小A
4・5・6年 4×100mR	59"8	大前 悠之介 木村 友紀 山本 開斗 真鍋 祐人 井上 悠杜 春名 愛仁	佐用小A
4年 走幅跳	2m91	上別府 浩基	佐用小
5年 走幅跳	3m45	春名 琉輝	三日月小
6年 走幅跳	3m56	松井 誠治	三日月小
4年 ソフトボール投	44m65	岡本 琉依	佐用小
5年 ソフトボール投	45m54	吉田 真一郎 久崎 小	佐用小
6年 ソフトボール投	57m32	春名 愛仁	佐用小

【小学生女子の部】

種目	記録	1位	
		氏名	所属
4年 100m	16"5	春名 好々奈	佐用小
5年 100m	16"6	森 詩保子	上月小
6年 100m	15"6	松浦 美羽	中安小
4年 800m	3'6"5	阿曾 沙耶	三日月小
5年 800m	3'15"9	坪内 友香	三日月小
6年 800m	3'01"7	長谷川 奈央	佐用小
4・5年 4×100mR	67"0	久保 萌恵香 白井 結	佐用小A
4・5・6年 4×100mR	64"4	大坪 華苗 春名 好々奈 稲田 鈴華 加藤 美波 上山 奈々 段城 衣舞 若林 央扇	徳久小A
4年 走幅跳	1m91	徳久 小	
5年 走幅跳	2m75	井上 花恋	三日月小
6年 走幅跳	3m10	矢内 志織 利神 小	
4年 ソフトボール投	32m10	西口 菜奈美	三日月小
5年 ソフトボール投	33m50	小林 由香	江川小
6年 ソフトボール投	43m98	稲田 鈴華	徳久小



木村慎太郎選手に指導をうける児童たち

【一般・中学生男子の部】

種目	記録	1位	
		氏名	所属
中男 100m	12"3	山本 隆之	上月中
中男 1500m	4'25"2	小林 和弥	上月中
一般 1500m	4'35"9	坂上 勝洋	佐用RC
中男 4×100mR	51"2	大崎 拓人 本種 孝宏 諏訪 智也 山本 隆之	上月中A
中男 走幅跳	4m81	山本 隆之	上月中

【中学生女子の部】

種目	記録	1位	
		氏名	所属
中女 100m	14"9	村上 紗野	上月中
中女 800m	2'29"2	岡本 桃香	上月中
中女 4×100mR	59"4	木南 沙也香 岡本 桃香 宮田 知佳 村上 紗野	上月中A
中女 走幅跳	3m95	村上 紗野	上月中

※色付きの記録は大会新記録



地元出場チームを応援する皆さん

たちから歓声があがり、会場は
終始和やかな雰囲気か漂って
ました。
なお、今回の熱戦の結果は次
のとおりです。
■Aブロック 林崎
優勝 上津フロンズDELUXE
準優勝 船越奥の院
優勝 下徳久(上) B
優勝 西徳久ひまわり
Dブロック
優勝 下徳久(上) A
準優勝 土井
優勝 安川
準優勝 土井
Cブロック
優勝 下徳久(上) A
準優勝 西徳久ひまわり
Dブロック
優勝 下徳久(上) B
準優勝 船越奥の院

感謝のつどい
2000人が
来場

あのときの

「ありがとう」再び

感謝のつどい
はじまるさとの
〜きらくのために、みんなはろう



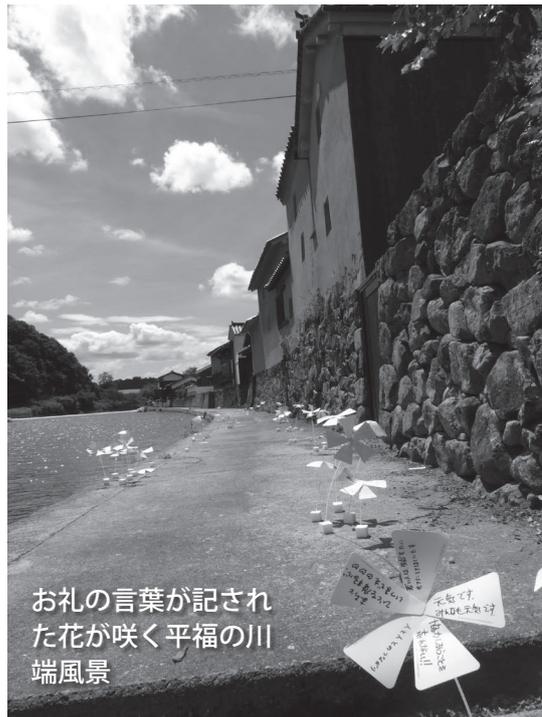
おりひめ文化ホールで感動的なステージを披露した宝塚市サロン支援プロジェクトチームやレクイエム・プロジェクトの皆さん。最後に町内のコーラスグループも参加して「ふるさと」の合唱が行われました



各会場ではボランティアの皆さんへの寄せ書きが掲示されました（上月）



来場者を大正琴でお迎え（平福）



お礼の言葉が記された花が咲く平福の川端風景

Interview②

花折一彦さん（三田市）



被災当時のすさんだ光景から、自然豊かな風景に復活していることを目の当たりにし、安心しました。美しい緑で心をいやし、今後も頑張ってください。応援しています。

Interview①

横山信子さん（久崎）



ボランティアの皆さんの支援のおかげで、元気を取り戻すことができました。親類も含めて、支援してくださったみんなに、心から「ありがとう」と言いたいです。

災害からの復旧を支援してくださった全国の皆さんに感謝の意を伝えるため、8月29日、さよう文化情報センター、平福地域づくりセンター、上月支所、久崎地区センター周辺で、佐用町感謝のつどいを開催しました。この集いには、町内外から約2千人が来場。お世話になった人たちに、心から「ありがとう」の気持ちを伝えました。各会場では午前中、被災者とボランティアの皆さんによるふれあい喫茶が行われたほか、午後からはおりひめ文化ホールで、復興の願いを乗せたコンサートなどが開かれました。



「元気を出して」。白布へ被災者へ励ましのメッセージを書くボランティアの皆さん（久崎）



直接お礼を伝える場となったふれあい喫茶（佐用）



災害時の活動を報告した佐用高校生たち。右から長井伸悟くん、押田充巨くん、田中静香さん



イベントの最後には、お礼や復興への決意などのメッセージをつけた風船が空へ放たれました



播磨地域の励ましのメッセージを乗せて走った郵便局員による赤チャリキャラバン隊。全会場を巡りました

Interview④ 藤本智己さ（金屋）・景山ひとみさ（上月）・榎本忠美さ（須安）



自力では立ち上がる気力もありませんでしたが、ボランティアの皆さんが、私たちに元気を与えてくださいました。泥出し以外に、電気設備修繕の技術を持ったかたも多く、本当に助かりました。

Interview③ 金田真須美さ（神戸市）・門田成延さ（神戸市）



今後、住民・行政ともに課題が多くあると思いますが、災害前よりもいっそう、すばらしい町になってほしいと願っています。応援しています。頑張ってください。

みんなで
広げよう
文化の輪

さよう文化祭

佐用会場

- 開催期間 10月30日(土)～11月3日(水・祝)
- 開催場所 さよう文化情報センター、役場第2庁舎、勤労者体育センター、イチョウ公園

■内容(予定)

- 30日(土)～11月3日(水・祝)
 - ・作品展示 午前9時～午後5時
- 31日(日)
 - ・短歌大会 午後1時30分～午後4時
 - ・俳句大会 午後1時～午後4時
- 3日(水・祝)
 - ・芸能発表 午前10時～午後4時30分
 - ・お茶席 午前10時～午後1時30分
 - ・各種バザー・イチョウまつり など

問 生涯学習課 ☎82-3336



上月会場

- 開催期間 11月1日(月)～3日(水・祝)
- 開催場所 上月文化会館

■内容(予定)

- 1日(月)～3日(水・祝)
 - ・作品展示 午前9時～午後5時
- 3日(水・祝)
 - ・芸能発表 午前10時～午後4時
 - ・各種バザー 午前10時～午後2時
 - ・各種イベント

問 上月支所地域振興室 ☎86-1210

南光会場

- 開催期間 11月6日(土)・7日(日)
- 開催場所 南光文化センター

■内容(予定)

- 6日(土)
 - ・作品展示 午前9時～午後7時
 - ・映画会(無料)「犬と私の10の約束」
 - ①午前10時～ ②午後2時～
- 7日(日)
 - ・作品展示 午前9時～午後3時30分
 - ・バザーなど 午前9時～午後2時ごろ
 - ・芸能発表 午前10時～午後3時30分

問 南光支所地域振興室 ☎78-0123



三日月会場

- 開催期間 11月6日(土)・7日(日)
- 開催場所 三日月文化センター
三日月老人福祉センター

■内容(予定)

- 6日(土)
 - ・オープニング 午前11時～
三日月保育園年長児演技
 - ・作品展示 午前11時～午後5時
 - ・映画会(無料) アニメ「ボルト」 午後1時30分～
- 7日(日)
 - ・作品展示 午前9時～午後4時
 - ・芸能発表 午前10時～午後3時
 - ・絵手紙教室、陶芸絵付教室、お茶席、バザーなど

問 三日月支所地域振興室 ☎79-2982

11月3日 文化の日

大収穫祭を開催



■物産テント村

【佐用商店街にて 午前10時～午後2時】
地元生産グループなどによるたくさんの販売テントが大集合。新鮮な地元野菜や花の直売、農産加工品や特産品の販売、自然薯の試食販売など多数出店。

■龍山神社の大屋台による屋台練り

【佐用商店街・物産テント村会場 午前11時～】

■ふれあい綱引き大会

■イチョウまつり

【佐用商店街東側イチョウ公園 午前9時30分～】

内容・時刻などについて、変更になる場合がありますがご了承ください。また、後日新聞折込にてチラシを配布する予定ですので、そちらもご参照ください。

■主催 佐用町観光協会・佐用町商工会・佐用町
■お問い合わせ
佐用町観光協会（商工観光課内）
☎82-0670

佐用町小中学校

児童・生徒美術展覧会

町内の子どもたちの絵や立体作品、習字などの力作がズラリ。ご家族そろってぜひ、ご来場ください。

日時 10月30日(土)・31日(日)

午前9時～午後5時

場所 佐用町勤労者体育センター

問 中安小学校（今西校長先生）

☎78-0030

問 幕山小学校（矢野校長先生）

☎87-0002

第30回

佐用郡美術展 作品募集

会期 11月18日(木)～21日(日)

場所 佐用勤労者体育センター

■部門 日本画・洋画・書・写真・工芸

■規格

- ・日本画：10号～50号までとし、仮枠とする。ただし、俳画は除く。
- ・洋画：10号～50号までとし、仮枠とする。
- ・書：額装・枠張りは長形245㍉×85㍉、方形152㍉×152㍉以内とする。帖、軸装、屏風は可。釈文を添付すること。
- ・写真：カラー・白黒とも全紙～大全紙の単写真でパネル張り、またはアルミ額装のこと。
- ・工芸：縦横高さともに180㍉、重量30㍉以内のこと。天然の造形によるもの及び手芸を除く。電源の使用はできません。

■注意事項

- (1)全作品ガラス入りは不可。
- (2)作品の裏側に出品票を貼付すること。
- (3)飾り付け金具および吊り紐を取り付けること。

○応募資格 15歳以上（中学生は不可）

■応募制限

- (1)1部門につき、一人2点まで出品可。
- (2)未発表の作品（加筆・改作は認めません）で自作品に限ります。
- (3)有審査のコンテストなどで入選以上を受けた作品、及び同一作者の類似作品は出品できません。類似作品の判断は審査後であっても、主催者の判断に従っていただきます。

■出品料 無料

■作品受付

日時 11月13日(土) 午前11時～午後5時

場所 佐用勤労者体育センター

■お問い合わせ

生涯学習課 ☎82-3336

地域の歴史と文化を満喫して

上月城まつり

- 開会 午前10時～
※上月城登山は午前9時～
- 場所 上月歴史資料館前広場
- 内容 上月城跡歴史登山・上月太鼓の演奏・けん玉の演技・マジックショー・獅子舞・ビンゴゲーム・紙すき実演・陶芸体験・模擬店

集落ごとの模擬店を楽しんで 幕山ふれあいまつり

- 開会 午後12時30分～
※模擬店は午前11時～
- 場所 幕山地区センター
- 内容 集落ごとの趣向をこらした模擬店・獅子舞・子どもたちの演奏・バンド演奏（ウォーターレジ）など

問 上月支所地域振興室 ☎86-1210

10月24日(日)は
上月・幕山が熱い

コスモスを見て元気になって

畑一面に留田さんご夫妻が栽培

9月下旬から10月にかけて、長尾地内の畑にオレンジやピンク、白など、色とりどりのコスモスが咲き、地域の人たちの目を楽しませました。

これは留田幸雄さん・富子さんご夫妻（上長尾）が育てたもの。12畝の畑に植えられたコスモスは約2,500本。5月からご夫婦で「みんなを喜ばせたい」と丹精込めて育ててきました。畑には手製の「頑張る佐用一周年」と書かれた看板も立てられています。

ご夫婦は「苗を植えるとき、途中しんどくなったら、歌を歌って頑張りました。『きれいやな』と言われると、これまでの苦労も忘れます」とうれしそうに話していました。



コスモス畑で笑顔を見せる留田さんご夫妻

優しい音色に心安らぐ

壊れたオルガン修理し演奏会

太平洋戦争の戦火と、昨年8月の水害で被災したオルガンの演奏会が、8月27日、中町の飲食店で開催されました。

このオルガンは昭和初期製造のもの。水につかり壊れていたのを、店主の長井貴嗣さん（中町）が修理し、演奏会を企画しました。

演奏会では、3人の女性が出演。秋のメドレーやポップスなどを披露しました。

演奏者の一人、淡路文子さん（河崎）は「やさしい音色のオルガンで、楽しい演奏会でした。オルガンの音色で、少しでも皆さんの心が安らげば幸いです」と話していました。



演奏にあわせて美しい歌声を披露する淡路さん

草笛で「ほっ」と一息

さよう子育て支援センターでコンサート

9月4日、さよう子育て支援センターで草笛コンサートが開催され、親子や地域の皆さん約60人が参加しました。

コンサートには、たつの市を拠点に草笛の普及に取り組む「赤とんぼ草笛の会」の6人が出演。「山の音楽家」「ちょうちょう」などを披露しました。その後は参加者全員で草笛の吹き方を教わり、合奏を楽しみました。

参加した女性は「草笛のやさしい音色を聴いて、ほっと一息つくことができました」と笑顔で話していました。



草笛の吹き方を教わる子どもたち



メレンゲづくりを見学する子どもたち

作り方に興味津々

三日月地域で教室開催

9月5日、三日月文化センターで三日月地域づくり協議会主催の子どもたちを対象にしたお菓子作り教室が開催され、親子20人が参加しました。講師は秋武理恵さん（広山）がつとめ、バナナ風味のフロズンヨーグルトと、卵と砂糖と薄力粉だけでつくるビスキュイというケーキづくりを指導しました。

子どもたちは秋武さんが行う一連の作業を見た後、保護者といっしょに薄力粉をふるいにかけて、メレンゲを作ったりしながら、おいしいお菓子づくりに懸命でした。

最後は自作のお菓子を食べ、会場は子どもたちの笑顔がはじけていました。



医療現場で学んだ成果を発表する学生

学生たちが町内で活躍

2組の学生グループが来町

■医療現場で災害看護の研究発表

9月10日、近代姫路大学看護学部の学生5人が、災害看護の研究発表を佐用中央病院で行い、院内のスタッフなど約30人が集まりました。

災害看護学とは阪神・淡路大震災をきっかけに生まれた分野。同大学では、開学と同時に災害看護論に取り組み、4年目を迎えます。

学生たちの発表は、「災害による高齢者の心理的影響」や「看護職の災害看護教育と今後の課題について」などのほか、医療現場を調査した具体的な報告もあり、集まった皆さんは、熱心に聴いていました。

■学生たちが集落づくりを提案

9月10日から12日までの2泊3日で、兵庫県立大学や奈良県立大学、京都産業大学の学生5人が、船越集落の皆さんといっしょに集落づくりに向けた研究を行いました。

初日は、自治会長の田中繁光さんや集落役員の皆さんといっしょに、集落内をフィールドワーク。地勢や地域の宝物を学んだほか、コンバインに乗って、稲刈り作業なども体験し、農作業の大変さも体験しました。

2日目は集落づくりについて、住民の皆さんと意見交換を行いました。学生たちは「キャンプ場と地元との関わりで地域活性化を」や「都市と農村の交流をしては」など、短い期間で研究した結果を提案し、集落の人たちと意見交換を行いました。



農業の大変さを学生たちに話す田中自治会長（左）

■ 財政状況を判断する指標

健全化判断比率は、①実質赤字比率②連結実質赤字比率③実質公債費比率④将来負担比率 の4指標で、そのうち1つでも表①「早期健全化基準」、「財政再生基準」以上となった場合は、それぞれ「財政健全化計画」、「財政再生計画」の策定が義務づけられ、早期に財政状況を改善することが求められます。

資金不足比率は公営企業会計（水道、下水道など）ごとに算定するもので、その比率が表②「経営健全化基準」以上となった公営企業は、「経営健全化計画」の策定が義務づけられ、同様に早期の経営改善が求められます。

佐用町公式ホームページにも掲載していますので、参考にしてください。

■ 「実質赤字なし」の財政状況

平成21年度決算に基づく佐用町の「健全化判断比率」は、表①のとおり実質赤字比率と連結実質赤字比率については、黒字決算であるため該当なし（赤字額なし）で、実質公債費比率（15.0%）と将来負担比率（115.3%）は早期健全化基準未満となっています。

公営企業会計の「資金不足比率」についても、表②のとおりすべての会計に資金不足額は発生しておらず、該当なしです。

表① 健全化判断比率

（単位：％）

区分	平成21年度決算	早期健全化基準	財政再生基準	備考
① 実質赤字比率	—	13.58	20.0	実質赤字額なし (実質黒字比率 1.10)
② 連結実質赤字比率	—	18.58	40.0	連結実質赤字額なし (連結実質黒字比率 8.24)
③ 実質公債費比率	15.0	25.0	35.0	
④ 将来負担比率	115.3	350.0	—	

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字が生じていませんので、「—」で表示しています。

※将来負担比率のみが悪化し、他の指標が悪化していない状況においては、財政運営に支障が生じているとは必ずしも言えない、という理由から将来負担比率については財政再生基準に含まれていません。

表② 資金不足比率

（単位：％）

特別会計の名称	平成21年度決算	経営健全化基準	備考
水道事業会計	—	20.0	資金不足額なし
簡易水道事業特別会計	—	20.0	資金不足額なし
特定環境保全公共下水道事業特別会計	—	20.0	資金不足額なし
生活排水処理事業特別会計	—	20.0	資金不足額なし
笹ヶ丘荘特別会計	—	20.0	資金不足額なし
宅地造成事業特別会計	—	20.0	資金不足額なし

※すべての会計で資金不足が生じていませんので、「—」で表示しています。

【各指標の意味】

- 実質赤字比率 一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示します。
- 連結実質赤字比率 すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体の赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示します。
- 実質公債費比率 借入金の返済額、およびこれに準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示します。
- 将来負担比率 一般会計の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。
- 資金不足比率 公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示します。

今だけの

姫新線にのって

姫路城に行こう

参加者募集

- 日 程 10月24日(日) ※雨天決行
 - 募集人数 先着順50人
 - 募集条件 J R姫新線を利用して集合可能な兵庫県内在住のかた
 - 参加費 無料(姫路城・好古園入場券付き、姫路城観光ガイド料含む)
- ※ただし、J R運賃は各自でご負担ください。
※現地での飲食費、姫路城・好古園以外の施設入館料などは各自でご負担ください。
- 集合場所 J R姫路駅内
 - 集合時間 午前9時
 - 内 容

姫路城内を巡りながら、姫路城の歴史や謎などを散策(約2時間)。観光ガイドのかたが案内します。

■見どころ

大天守周辺は保存修理工事中につき立ち入り禁止ですが、巨大な素屋根で半分以上が覆われた大天守の姿も壮観です。千姫ゆかりの西の丸などは通常通り見学できます。

姫路城西御屋敷跡日本庭園「好古園」を自由に散策いただけます。

■申込方法 はがき、FAX、メールのいずれかの方法でお申し込みください。

■記入事項 代表のかたのお名前、郵便番号、住所、電話番号、同行されるかた全員のお名前

■応募宛先

はがき：〒670-8501

姫路市安田4丁目1番地

姫路市交通計画室 行

FAX：079(289)0588

姫路市交通計画室 行

メール：kotukeikaku@city.himeji.hyogo.jp

(締め切り) 10月15日(金) 到着分まで有効

■参加確認 参加者には1週間前までに、はがきでお知らせしますので、ご持参ください。

■注意事項 現地で発生したけがや事故などの損害につきましては、一切責任を負いません。

■主 催 姫新線利用促進・活性化同盟会

問 姫路市交通計画室 079(221)2860



シリーズ **ストップ温暖化**

その家電はエコ家電?

物を長く使うことは大切ですが、家電製品の場合、製造時期によっては新しく省エネ機器に買い換えたほうがお得です。エアコン、冷蔵庫、テレビ、洗濯機などを買い換えるときは、エコ家電を選びましょう。

■家電製品を選ぶポイント

- ①消費電力量が少ないこと
 - ・年間消費電力量が目安
- ②長く使えるよう修理体制が充実
 - ・故障しても修理することを心がけ、アフターサービスの充実したメーカーや販売店を選ぶ
- ③冷蔵庫やエアコンは冷媒の種類をチェック
 - ・ノンフロンタイプで地球温暖化防止
- ④洗濯機は使用水量の少ないもの
 - ・洗濯物の量に合わせて水量が調整できる

地球温暖化は特定の人引き起こしているのではなく、人類全員が加害者であり、同時に被害者です。だからこそ私たちは暮らしの中で、少しでも無駄を省くことが必要です。

家庭からの二酸化炭素を少しでも減らすため、毎日の生活を見直すよう心がけましょう。

このシリーズは「佐用町地球温暖化防止活動推進協議会」のメンバーの皆さんが、交替で寄稿しています。

パソコンで年賀状作成 受講生募集

ボランティアグループ「パソコンで遊ぼう」のスタッフによる「年賀状講座」受講生を募集します。



■開催日

11月19日(金)、24日(水)、26日(金)
(3回コース)

■時 間 午後7時30分から2時間

■開催場所 上月文化会館

■受講料 2,000円程度

■募集人数 先着20人

■申込期限 11月5日(金)



■申し込み・お問い合わせ 上月支所地域振興室
☎86-1210

すべての町民の暮らしを応援します

としょかん



だより

佐用町立図書館
 佐用郡佐用町佐用2585 TEL 82-0874 FAX 82-0313
 メールアドレス toshokan@town.sayo.lg.jp
 ホームページ http://www.toshokan.town.sayo.lg.jp

- 図書館情報検索実践講座**
調べものの達人になろう
本とインターネットを使って調べるコツ
- 日時 11月20日(土) 午前10時～正午
 - 場所 さよう文化情報センター会議室
 - 講師 兵庫県立図書館 司書 小杉真木子さん
 - 内容 図書館の本とインターネットを使って効果的に調べるコツを学びます。
 - 対象 高校生～一般

- 日時 毎週日曜日 午後2時30分～午後3時
- 申し込み 不要。おりにごみを持参ください。
- 対象 3歳以上の子ども(保護者の参加も可)
- 日時 10月23日(土) 午後3時～午後3時30分
- 場所 さよう文化情報センター会議室
- 対象 3歳以上の子ども(保護者の参加も可)
- 日時 10月23日(土) 午後3時～午後3時30分
- 場所 さよう文化情報センター会議室
- 対象 3歳以上の子ども(保護者の参加も可)

※インターネットの基本的な使い方がわかるかたが対象です。

■定員 10人(先着順)

■参加費 無料

■申し込み・問い合わせ 電話または直接、佐用町立図書館へ

■おはなし会 (申込不要)

■小さい人(5歳以上)

■日時 毎週日曜日 午後2時30分～午後3時

■10月のおはなし 「三枚のお札」

■天いきい人(小学3年生以上) おはなし会希望のかたは、カウンターでお申し出ください。

■としょかんボランティア「あそびせ隊」のおはなし会

■日時 毎週土曜日 午後2時～午後2時30分

■場所 図書館おはなしコーナー

■対象 幼児・小学生

図書館カレンダー

10月 October 神無月							11月 November 霜月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	7	8	9	10	11	12	13
3	4	5	6	7	8	9	14	15	16	17	18	19	20
10	11	12	13	14	15	16	21	22	23	24	25	26	27
17	18	19	20	21	22	23	28	29	30				
24	25	26	27	28	29	30							
31													

※色文字の日は休館日です。開館時間は午前10時～午後6時

- 申し込み 不要
- 秋のおりがみ教室
- 日時 10月23日(土) 午後3時～午後3時30分
- 場所 さよう文化情報センター会議室
- 対象 3歳以上の子ども(保護者の参加も可)
- 10月のおりがみ 「くびふりきつねさん」「そらとぶつばさ」「つる」
- 申し込み 不要。おりがみを持参ください。

ママプラザだより



子育て支援センターは **みんなの力を発揮する場**



「サンタさん、ありがとう」

8月22日、さよう子育て支援センターでパパセミナー「サマーサンタ」を開催し、朝からパパやおじいさんの元気な声が聞こえました。テントの設営、模擬店の準備のほか、駐車場係にパパたちが頑張ってくださいました。

開会時に、みんなで楽しく行事を盛り上げるようにお願いすると、ヨーヨーの模擬店で準備を手伝うおじいさん、ボール投げで店番を手伝うパパ、かき氷づくりに汗を流してくださいました。民生児童委員の皆さん、そして常に子どもたちに笑顔で接してくださいましたボランティアの中学・高校・大学生たち。本当にありがとうございました。

最後に子どもたちは、サンタさんからプレゼントをもらい、「ありがとう」と元気な声が響きました。

- 新0歳児親子教室募集**
 初めての子育てをお手伝いします。お気軽にご参加ください。
- 対象 平成22年4月以降に生まれた幼児と保護者
- キラキラ子ママプラザ
 ☎82・4108
 ビスラ子ママプラザ
 ☎86・1153
 ひまわり子ママプラザ
 ☎78・0264
 みかづき子ママプラザ
 ☎79・3788

新着図書案内

2010.8.14 ~ 2010.9.10 受け入れ分の一部



●大人向けの本

iPod・スマートフォン・クラウド・Twitter…で結局、何が
変わるんですか？ 藤井伸輔／著 すばる舎リンケージ
全国ユースホステルの旅

日本ユースホステル協会／監修 実業之日本社
すぐに役立つ図解とQ&Aでスッキリ！近隣トラブルの法律と
実践的解決法ケース別82 梅原ゆかり／監修 三修社
日本破綻「その日」に備える資産防衛術

藤巻健史／著 朝日新聞出版
となりのツキノワグマ 宮崎 学／著 新樹社
酸化ストレスから身体をまもるー活性酸素から読
み解く病気予防 嵯峨井勝／著 岩波書店
愚直に勝る天才なし！ー「世界一の町工場」オヤジの哲学

清田茂男／著 講談社
旅して見つけて、我が家の定番になった地方ごはん
渡辺あきこ／著 講談社
農家の嫁の事件簿ーあれから4年の「北国、山の中」
三上亜希子／著 小学館
亦々一楽帖 中 一弥／画 講談社
羽生善治のみるみる強くなる将棋終盤の勝ち方入門ー終盤力

をつけて勝率をUPしよう！

羽生善治／監修 池田書店

てむすびー両手を組むだけで生まれる不思議なかたち、い
きもの…、何に見える？ 瀬戸けいた／著 主婦の友社
島尾敏雄日記ー『死の棘』までの日々

島尾敏雄／著 新潮社
車谷長吉全集 全3巻 車谷長吉／著 新書館

■特異家出人 笹本稜平／著 小学館
▲新徴組 佐藤賢一／著 新潮社

★にわか雨 鈴木英治／著 徳間書店
新・青年社長 上・下 高杉 良／著 角川書店

★禁猟区 乃南アサ／著 新潮社
刑事たちの聖戦（ジハード） 久間十義／著 角川書店
さよなら、アルマー戦場に送られた犬の物語
水野宗徳／著 サンクチュアリ出版

▲安心したがる人 曾野綾子／著 小学館
■おしんの遺言 橋田寿賀子／著 小学館

図書室からはじまる愛 パドマ・ヴェンカトラマン／著 白水社
ほこりまみれの兄弟
ローズマリー・サトクリフ／著 評論社

●子ども向けの本

動物イラスト生態図鑑1～10

バーナード・ストーンハウス／監修 学習研究社
はじめてであうベストえいご1～10

岡 俊彦／発行 学習研究社
さすらい猫ノアの伝説 重松 清／著 講談社

▲は図書館と上月図書室に、★は図書館と南光
図書室に、■は図書館と三日月図書室にあります。

第18回
入場
無料

スピカホール音楽祭

と き 11月14日 日
午後1時～ 開演

ところ スターシャワーの森音楽堂
スピカホール



この音楽祭は、音楽を愛し音楽に親しんで
いる人たちに、日ごろの練習の成果を発表し
ていただき、交流の輪が広がることをめざし
ています。

応募していただいた中から10組13人のか
た（ピアノ独奏／チェロ独奏／フルート独奏

／尺八独奏／ソプラノ独唱／ピアノ連弾）に、
スピカホールの特性を生かした生演奏をして
いただきます。

秋のひとつときを、自然のぬくもりに包まれた
木造の音楽堂で過ごしてみたいかがでしょ
うか。

■主催 さようホールスタッフ・佐用町
☎スピカホール ☎82-0595（月曜休館）

行事カレンダー

■デイ・ケア(精神障がい者社会復帰訓練事業)

10月12日(火)
10月28日(木)
午後1時30分～午後3時30分

※場所は佐用町保健センター

問 健康福祉課健康増進室 ☎87-8020

■こころのケア相談日(要予約)

10月15日(金)
午後1時～午後2時

■若者の心と体の相談(要予約)

10月15日(金)
午後1時～午後3時

※場所は龍野健康福祉事務所

問 龍野健康福祉事務所

☎0791(63)5142

赤ちゃん和妈妈の行事

★ヨチヨチ健康相談(平成21年10月生まれ)

10月15日(金) 午後1時30分～

★1歳6か月児健診(平成21年2・3月生まれ)

10月19日(火) 午後1時～

★4か月児健診(平成22年6月生まれ)

10月25日(月) 午後1時30分～

★すてきなママになるための教室(妊婦)

11月1日(月) 午前10時～

★0歳児クラス(2か月～1歳未満)

11月1日(月)

2か月～6か月児 午前10時～午前11時30分

7か月～1歳未満児 午前10時30分～正午

★すくすく健康相談離乳食教室

(平成22年3・4月生まれ)

11月4日(木) 午前10時～

※いずれも場所はさよう子育て支援センター

※母子健康手帳の交付は、上月保健福祉センターとさよう子育て支援センターで行っています。事前に保健師がいることを確認してからお越しください。

問 上月保健福祉センター ☎87-8020

問 さよう子育て支援センター ☎82-0341

健康だより



現代人は唾液が不足気味

唾液は全身の健康と深いかわりがあります。

ふつう、1日に1.5ℓ～2ℓの唾液が分泌されます。一般的には、加齢とともに口やあごの筋肉の働きが低下し、歯の本数が少なくなると、かむ機能が衰えることで唾液分泌量が減少するといわれています。しかし、年齢に関係なく、軟らかい食べ物を好み、よくかむ習慣がない人は唾液の分泌が弱くなります。

また、ストレスや極度の緊張は唾液の分泌を抑制します。その他、薬の服用によっても唾液分泌の低下が起こる場合があるので、要注意です。

【唾液分泌を促す方法】

■よくかみましょう

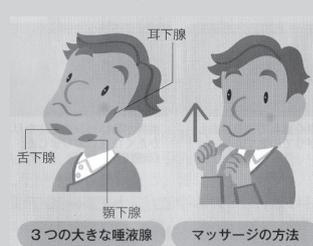
キシリトールガムなど、むし歯の原因に

ならないものをかむ習慣は、唾液分泌を促し、むし歯予防にも効果的です。

■唾液腺マッサージをしましょう

マッサージすることで唾液腺を刺激して、唾液の分泌量を増やすことができます。

日ごろから、次のようなマッサージをしましょう。



耳下腺は、指全体で耳の前、上の奥歯の辺りを後ろから前に回します(10回)。

顎下腺・舌下腺は、親指をあごの骨の内側の柔らかい部分にあて、耳の下からあごの下まで5か所ぐらい順番に押します。

国勢調査 調査票の提出について



調査票の記入はお済みですか。提出期限は10月7日(木)です。記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をした上で、調査員にお渡しください。

調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

万一、調査票が届いていない場合は、下記にご連絡ください。

問 企画防災課広報室
☎ 82-0664

正月短期里親の募集

町、龍野健康福祉事務所、姫路こども家庭センターでは、社会福祉協議会の協力を得て、毎年正月短期里子事業を実施しています。子どもたちが、温かい家庭の正月を体験できるよう、ボランティアとして里親を希望される場合は、ご連絡ください。

■目的 児童養護施設の児童を家庭で預かり、正月の雰囲気の中、児童の健全育成と里親の開拓を図る。

■実施期間
12月28日(火)～1月4日(火)

■申込締切
10月22日(金)

■申し込み・お問い合わせ
健康福祉課社会福祉推進室
☎ 82-0661

iii人のうごき

9月20日現在()内は前月比

人口 20,021人(△23)
男 9,558人(△5)
女 10,463人(△18)
世帯数 7,199戸(3)

9月中の移動
出生 7人 死亡 13人
転入 22人 転出 39人

兵庫県最低賃金

時間額 **738円**

10月17日④から
適用されます

佐用チャンネル 放送更新日

10月8日④
22日④

お誕生おめでとう

8月21日から9月20日届出分 敬称略

名前 保護者 自治会
個人情報のため非公開

お悔やみ申し上げます

8月21日から9月20日届出分 敬称略

名前 年齢 自治会
個人情報のため非公開

■ちょうみんカレンダー

10月上旬～11月上旬

月日	曜日	内容	場所	時間
10/11	祝	復興元年・合併5周年 記念式典	4号をご覧ください	
13	水	福祉相談	佐用町地域福祉センター	13:30～16:00
20	水	行政相談	佐用町保健センター	13:00～15:00
			上月支所	
24	日	上月城まつり 幕山ふれあいまつり	南光文化センター	9:00～11:00
			三日月支所	
26	火	弁護士相談	南光地域福祉センター	13:00～15:30
30	土	児童・生徒美術展覧会 さよう文化祭 (～11/7)	13号をご覧ください	
			12号をご覧ください	



今月の納税など

●町県民税（普通徴収）第3期分

納期限 11月1日

口座振替日は11月1日です

納税は納期限までに！

問 税務課町税対策室

☎82-0662

今月の納税相談日

10月25日

■受付時間

午前8時30分～午後5時

■受付場所

役場本庁税務課
災害・盗難・疾病・失業や
廃業などで納期限までに町税
が納められない場合は、納税
相談に応じます。

問 税務課収納管理室

☎82-0662

●国保税（普通徴収）第4期分

●介護保険料（普通徴収）第4期分

●後期高齢者医療制度
（普通徴収）第4期分

納期限 11月1日

口座振替日は11月1日です

納税は納期限までに！

問 住民課年金・保険室

☎82-0660

消費者被害110番

悪質な事業者が、消費者の
知識や情報の不足につけ込

み、様々なトラブルが発生し
ています。その被害対応につ
いて弁護士の無料相談会が開
催されます。

■日時 10月16日（土）

午後1時～午後4時

■面談による相談（要予約）

【会場】兵庫県弁護士会姫
路支部会館（姫路市北条
1-408-6）

【予約電話番号】※前日まで

☎079（282）8458

■電話による相談

☎079（284）4788

※当日専用ダイヤル

問 兵庫県弁護士会姫路支部

☎079（282）8458

**来年1月3日に挙行
成人式のお知らせ**

成人式を次のとおり挙行し
ます。出欠確認などの詳細は
後日お知らせします。

■日時 平成23年1月3日（月）

■場所 さよう文化情報センター

問 総務課総務人事室

☎82-2549

**10月から一部施行
米トレーサビリティ法**

10月1日から「米穀等の
取引等に係る情報の記録及び
産地情報の伝達に関する法
律」（米トレーサビリティ法）
が一部施行されます。

この法律は、米や米加工品
に関わる生産者、製造加工業
者、小売事業者などの事業者
のかたに、次のことを義務付
ける法律です。

■取引などの記録の作成・保存

（※本年10月1日施行）

米や米加工品を「取引」、「事

業所間の移動」「廃棄」など
を行った場合には、その記録を
作成し、保存が必要となりま
す。記録する内容は、「品名」、
「産地」、「数量」、「年月日」、「取
引先名」「搬出入の場所」など
で、保存は、原則取引を行っ
た日から3年間です。

■産地情報の伝達

（※平成23年7月1日施行）

米や米加工品を他の事業者
に譲り渡す場合や、一般消費
者に販売・提供する場合に、
産地情報の伝達が必要となり
ます。

問 近畿農政局兵庫農政事務所

☎079（281）3692

**秋の粗大ごみ収集
実施中です**

10月5日から順次実施して
います。収集品目や日程など
詳しいことは広報9月号と同
時配布の「粗大ごみの収集に
ついて」のチラシをご覧ください。
「粗大ごみ」を出す場所
は、通常のごみ集積場所とち
がひ、各自治会で決められた
場所となります。お間違えの
ないようご注意ください。

■11日の祝日は通常業務

クリーンセンターへの直接
搬入は、「もえるごみ」「もえ
ないごみ」ともに、月～金曜
の午前9時から午後4時30
分まで受付しています。祝祭
日（10月11日、11月3日・
23日）も通常どおりの受付
を行っていますのでご利用く
ださい。また、収集も通常ど
おり行います。

問 佐用クリーンセンター

☎82-0293



広報さよう 平成22年10月号
「広報さよう」は、環境にやさしいインク（大豆油）インキと再生紙を使用しています。



まさなり
本種 将成ちゃん

な お
本種 菜央ちゃん

虫とり、水遊び、自転車乗りなど外で遊ぶのが大好きな二人はいつも元気いっぱい！これからも姉弟仲良く、色んなことを経験しながら大きくなってね。

星空ばんざい 西はりま天文台公園 佐用の夜空を彩る天の川

夏に引き続き秋も月明かりのない晩に、佐用の夜空を見上げると「天の川」が北から南にかけて白く帯状に見えます。天の川は、私たちが住む銀河系の別名で、およそ2000億個もの星があるとされています。



天文台から見る天の川

私たちの地球もその中の1つ。もし宇宙に旅をして銀河系を真上から見る事ができたら、渦巻きのような形に見えます。しかし、地球は銀河系の中にあるので、地球から銀河系のほかの星々を見上げると白く帯状に見えるのです。

天の川の光には、遠くから届く淡い光もありますが、その光も届くくらい、佐用の夜空は澄んでいて、きれいだという事ですね。皆さんも佐用の星空をぜひ見上げてみてください。

西はりま天文台嘱託研究員 佐藤 友美

天文クイズ

もし、銀河系を真横から見る事ができたらどんな形をしているのでしょうか？

- (1) ドーナツ (2) だら焼き
(3) 綿あめ (4) たこやき

はがき・FAX・メールで住所、お名前、年齢、電話番号、答えを記入し、役場広報室へお送りください。正解者から3人に景品をお送りします。



佐用町の誇り
おちゅうど
平家落人伝説の
残る里
大畑五輪塔

その昔、源平合戦で敗れた平家の人々が追っ手から逃れるため人里離れた場所に隠れ住んだという「平家落人」の伝説は、今でも日本の各地に残っています。兵庫県内でもいくつかの伝承地は挙げられており、そのうち西播磨では佐用町・相生市・上郡町・宍粟市などに残っていることが知られています。

ここ佐用町の落人伝説は三日月地域の大畑に伝えられているもので、江戸時代に書かれた大畑村の由来には、平家が滅びたときにその一門の人たちがこの地に隠れ住んで開墾・耕作し、ついには「大い成る畑」を開いたことから大畑村と称したとされています。

そしてこのような話の残る大畑には平家の伝説に伴う遺物もあります。東大畑公民館東側の小高い丘の中腹に通称「とももりさん」「知盛塚」と呼ばれる立派な五輪塔が覆屋の中に2基鎮座しています。この塔が造られた時期はその姿形から室町時代中ごろから終りごろにかけてと考えられており、材質は花崗班岩製、高さは向かって左側が90釐、右側が112釐。左側の塔は基礎に阿弥陀坐像を彫り出す珍しい作例となっています。

ところで五輪塔はよく墓に使用されるとはいえ、平知盛が当地に隠れ住み、また没したという確かな記録は見当たりません。いつのころか平家に関する出自をもつ人々が知盛をまつるためにつくった、あるいは立派な五輪塔がいつしか知盛と結びついたなどとも考えることができます。

いずれにしろこの五輪塔は町内でも数少ない時代の石造品で、また良い優品でもあることから、町の歴史を知る貴重な文化財として平成14年に町指定建造物に指定されました。(参考文献：三日月町史ほか)

編集後記

◆3ページに紹介した江川地域づくり協議会の地域交通自主運営。長い間研究を重ね、今月から自主運行が始まりました。都会よりも車社会が進む佐用町。移動手段を持たないかたにとつて、暮らしを支える公共交通は不可欠です。行政も「さよさよサービス」をはじめ、多くの事業を展開しています。◆高齢化や人口減少で、地域交通などをはじめとする暮らしに不可欠な生活基盤がゆらいでいます。その維持には「住民」「行政」に加えて「企業」など、互いのメリットを引き出して、多様な主体の協働が必要です。

ホームページ <http://www.town.sayo.lg.jp>
Eメール koho@town.sayo.lg.jp